



*Aluminum lightens the world*

アルミでかなえる、軽やかな世界

# 総合力の発揮

## 『+α』の付加価値創出に向けた仕掛け

取締役 常務執行役員

隈元 穰治

2024年5月28日

株式会社UACJ



# 第4次中期経営計画の重点方針

## 事業シナジー = 「総合力」の発揮

1 成長戦略・付加価値戦略

### 価値創出拡大による収益の最大化と収益率の向上

- ① リサイクル推進
- ② 素材+加工ビジネスの拡大
- ③ 先端分野のサプライチェーン安定化への貢献
- ④ 新領域の拡大

2 事業の強靱化

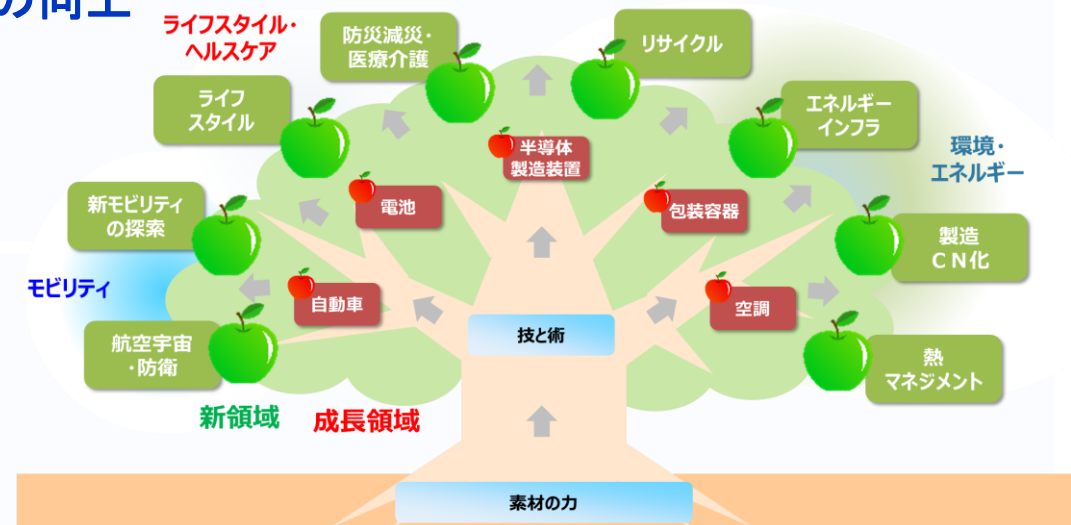
### 筋肉質でしなやかな体質の強化

- ① 環境変化への対応力強化
- ② 資産効率化
- ③ 自動化・無人化(安全性・生産性向上)

3 基盤の強化

### 価値創出と安定した事業運営を支える基盤の強化

- ① 多様な人材の獲得・育成とエンゲージメント向上
- ② 技術・ブランド等の無形資産の獲得・強化・活用
- ③ デジタルを活用した競争力・組織力の強化
- ④ 事業間・部門間連携やサプライチェーン・バリューチェーンとの連携・協業の更なる推進による提案力の強化

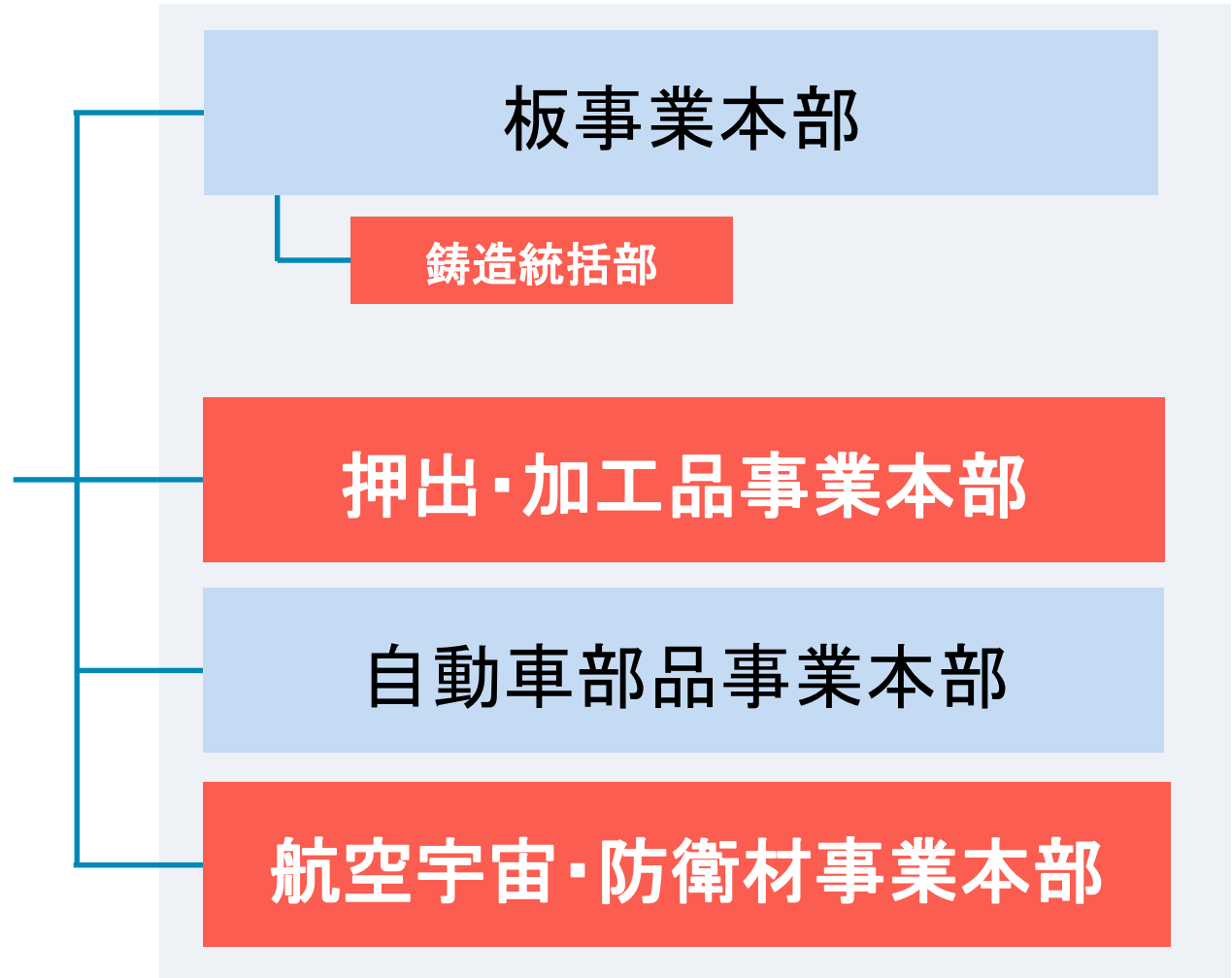


UACJとしての当たり前の実践と深化

UACJウェイに基づく行動

安全衛生・品質・コンプライアンス・ガバナンス

# 総合力発揮を狙う新組織



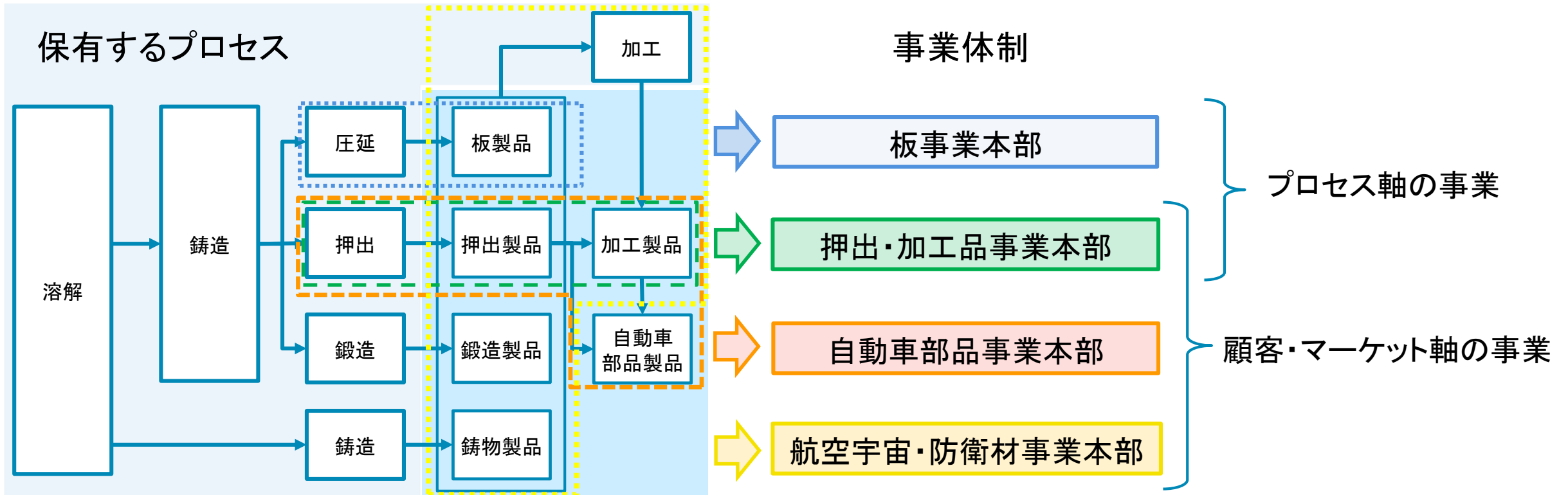
※ 2024年10月1日より運用開始

※ 2024年3月28日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/5741/tdnet/2414947/00.pdf>

# 新組織設置に込めた「総合力発揮のための2つの軸」

- 従来からのプロセス軸での事業
- 顧客・マーケット軸に保有プロセスを組み合わせた事業

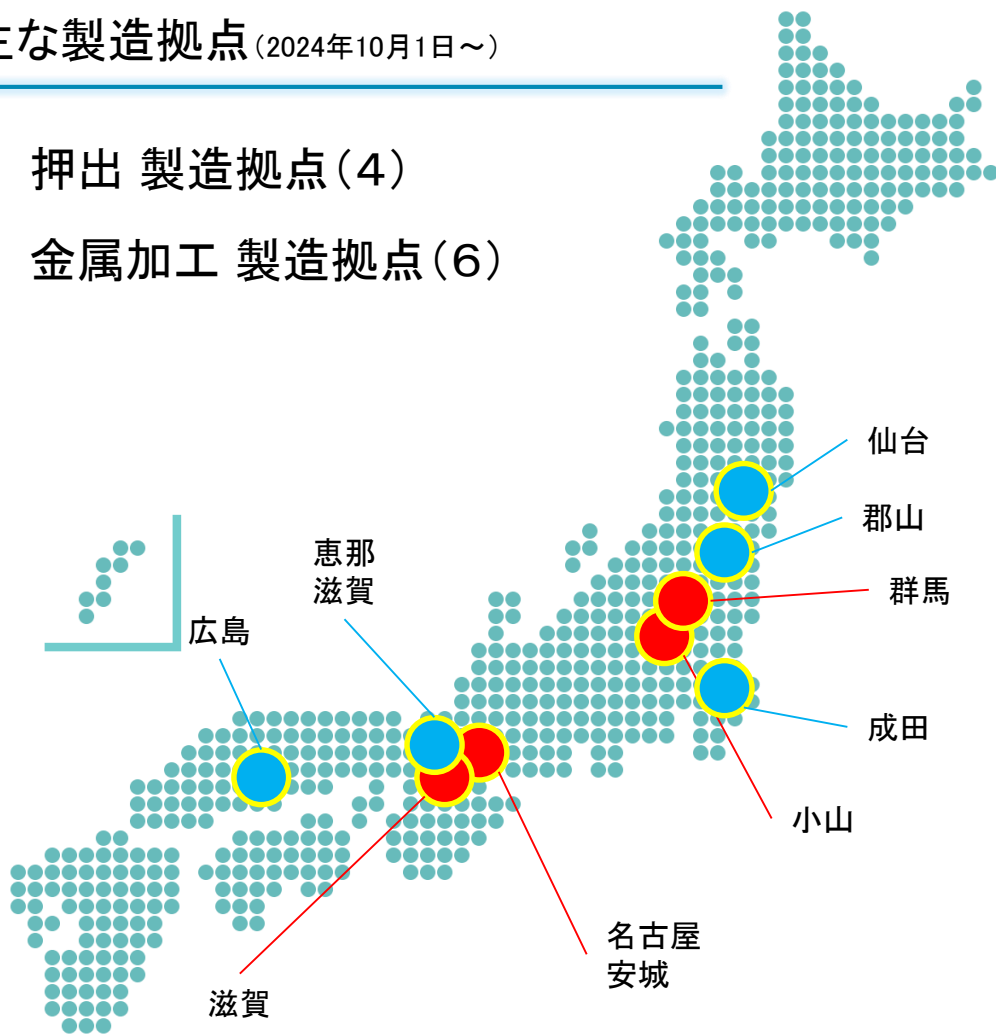
需要の捕捉による規模の拡大と  
「素材+α」の価値創出拡大



## 素材を知ってる加工業 × 加工を知っている素材業

国内の主な製造拠点 (2024年10月1日～)

- 押出 製造拠点 (4)
- 金属加工 製造拠点 (6)



アルミニウム高強度押出材(焼入押出材)



高強度7000系アルマイト用合金



サイドフレーム



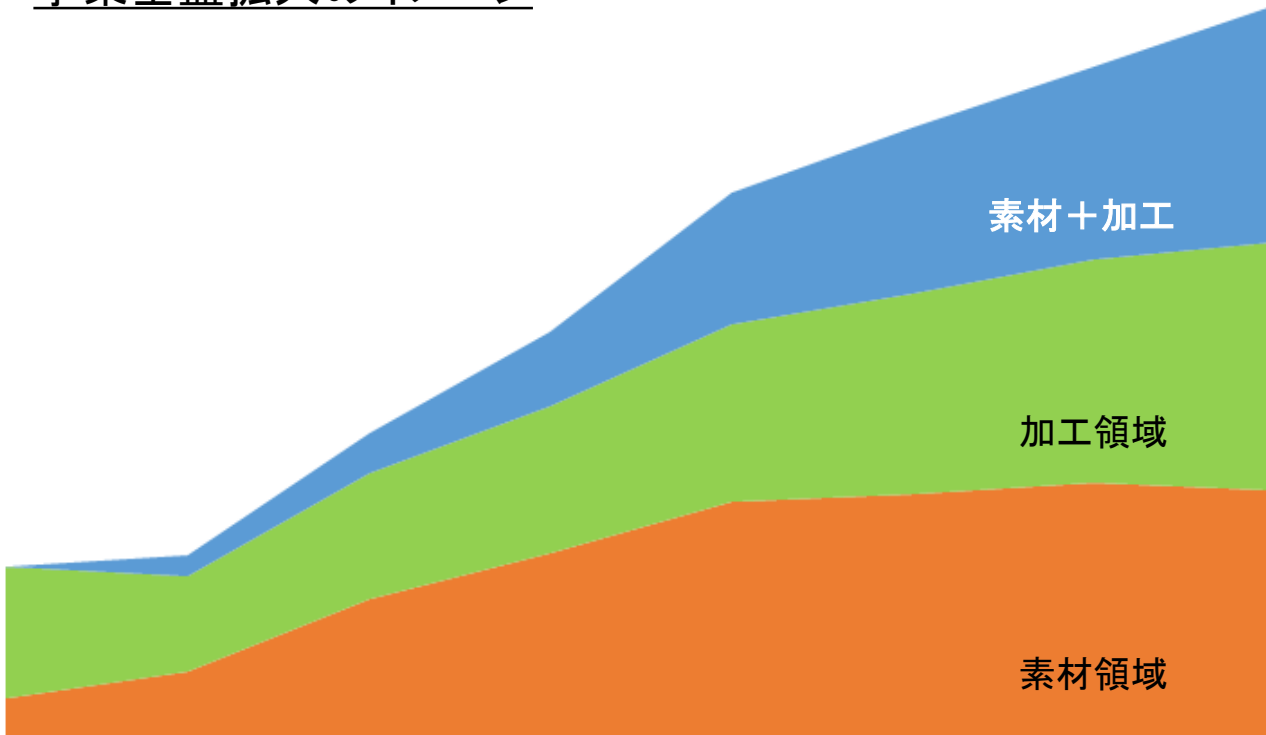
建築用ハニカムパネル

# 押出・加工品事業本部素材 ～「素材+α」のロールモデルに

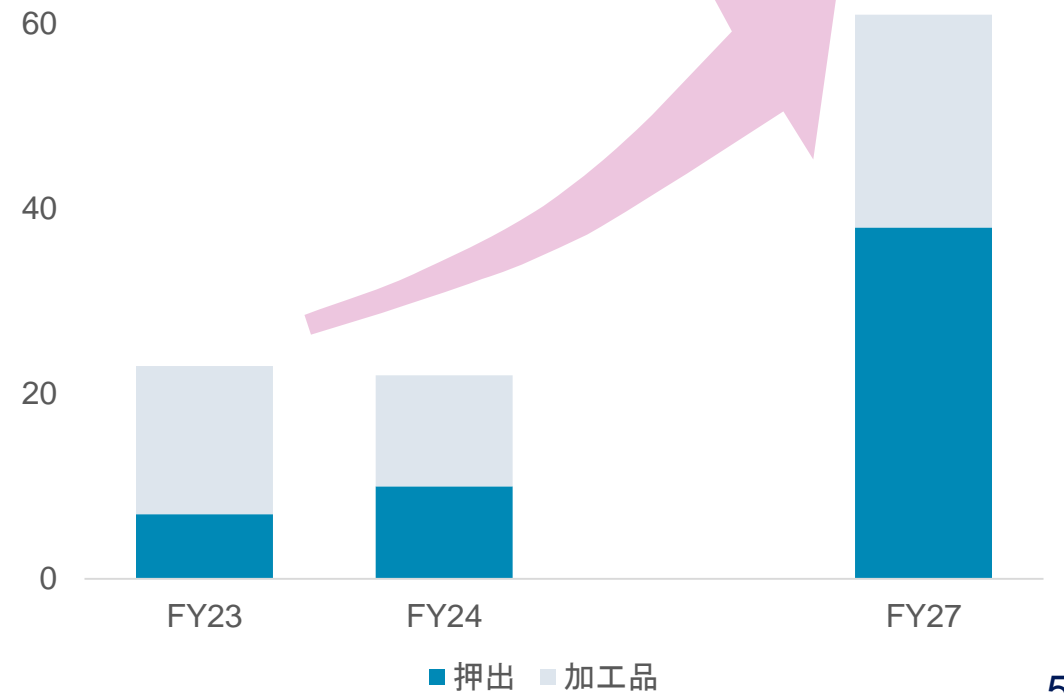


事業利益  
60億円超

## 事業基盤拡大のイメージ

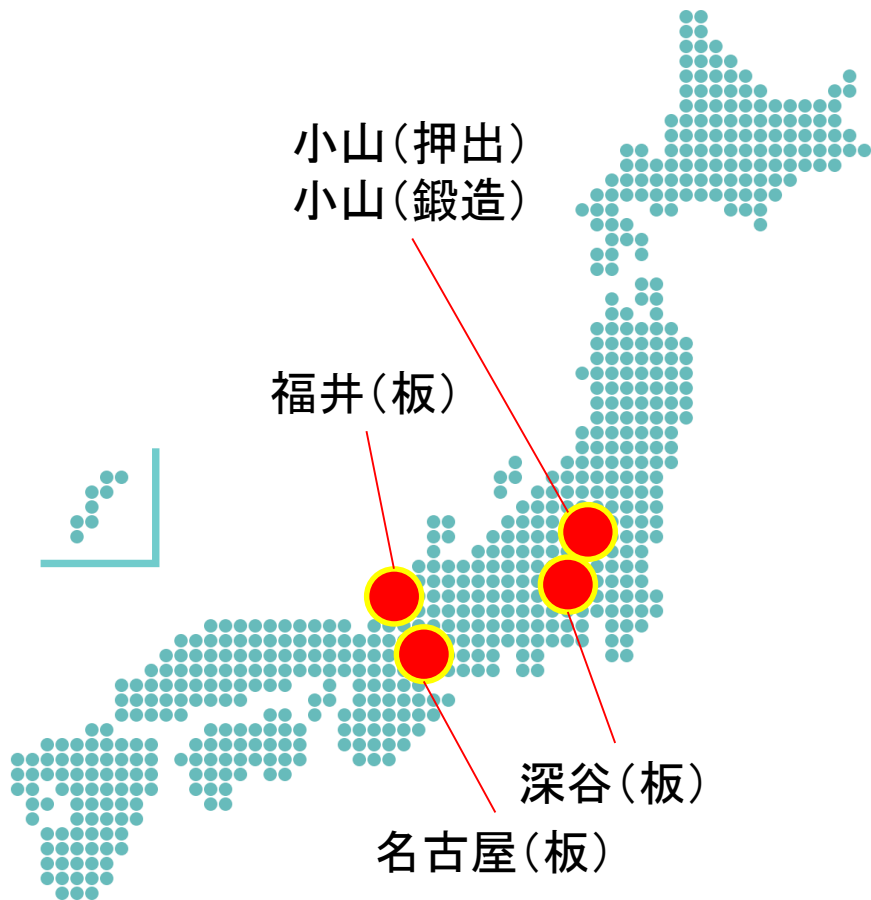


## 第4次中計での事業利益目標(億円)

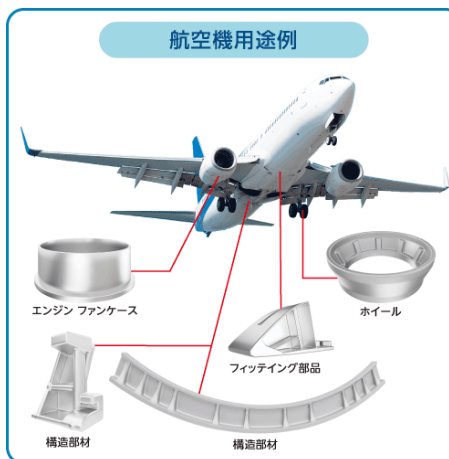


# 航空宇宙・防衛材事業本部

国内の主な製造拠点 (2024年10月1日～)



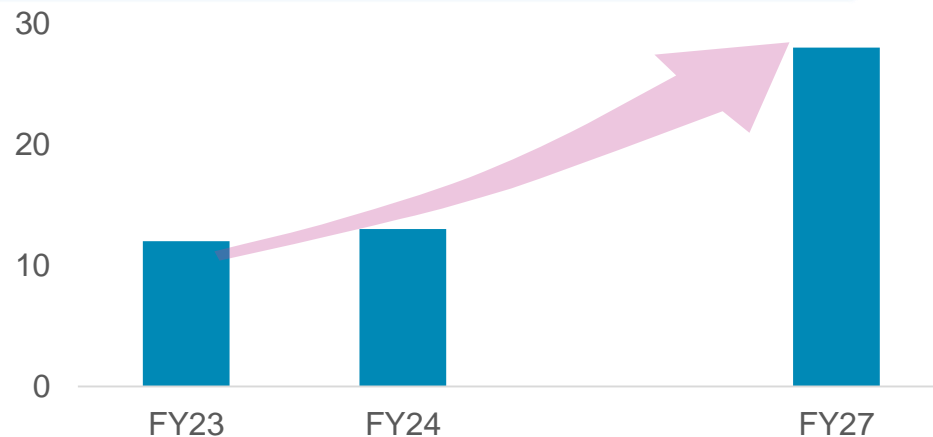
グループ内に点在する航空宇宙防衛関連ビジネスを  
**One Stop**で顧客提供すべく、**鍛造事業をベースに改組**  
**2024年10月1日、正式発足に向けて準備中**



- ・宇宙空間利用・宇宙開発事業への積極参画
- ・経済安全保障強化に沿った先端分野のサプライチェーン安定化
- ・民間航空機国内製造の再開

など、国家レベルでの動きを  
**新たな需要分野・成長分野**と位置付ける

事業利益計画 (億円)



# リサイクル推進のための組織体制 — サーキュラーエコノミーの心臓役

## 4拠点の鋳造設備でリサイクル率向上を促進し、鋳造プロセス最適化を実現

### 10月1日鋳造リソース統合への期待

#### 拠点連携による

- ・スラブ、ビレット生産最適化(最大化)
- ・活材・スクラップ使用の最適化(使用量拡大)
- ・技術の共有

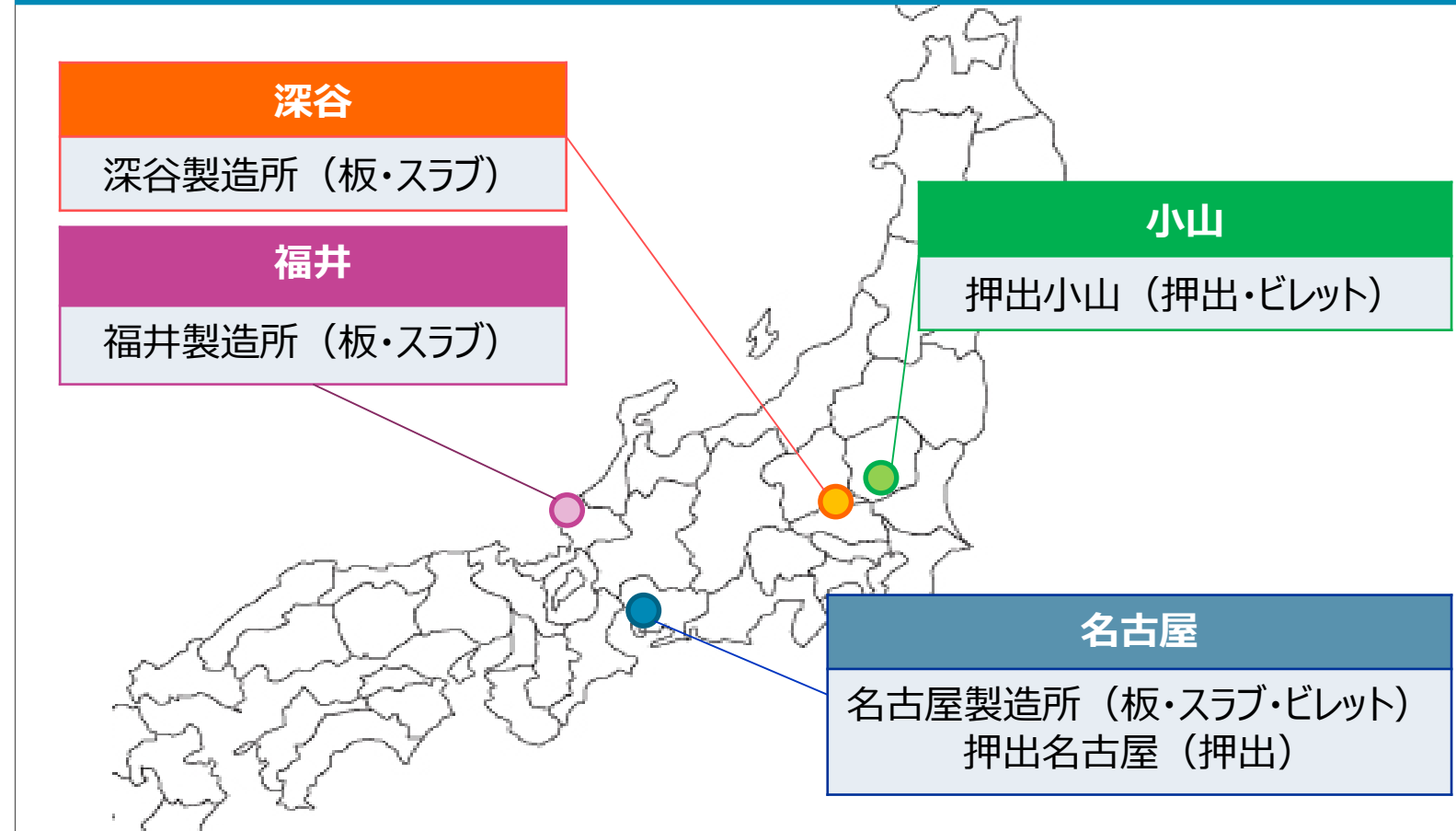
#### 製販連携による

- ・リサイクル製品の開発
- ・お客様への価値の訴求
- ・お客様からのスクラップ循環

#### (10月1日改組の概要)

UACJ押出名古屋(名古屋製作所)、UACJ押出加工小山、UACJ鋳鍛、UACJ押出加工をUACJに統合。  
板事業本部内に新設する鋳造統括部が、小山も含めた鋳造プロセスの拠点間最適化を担う。

### 鋳造設備を保有する国内製造拠点



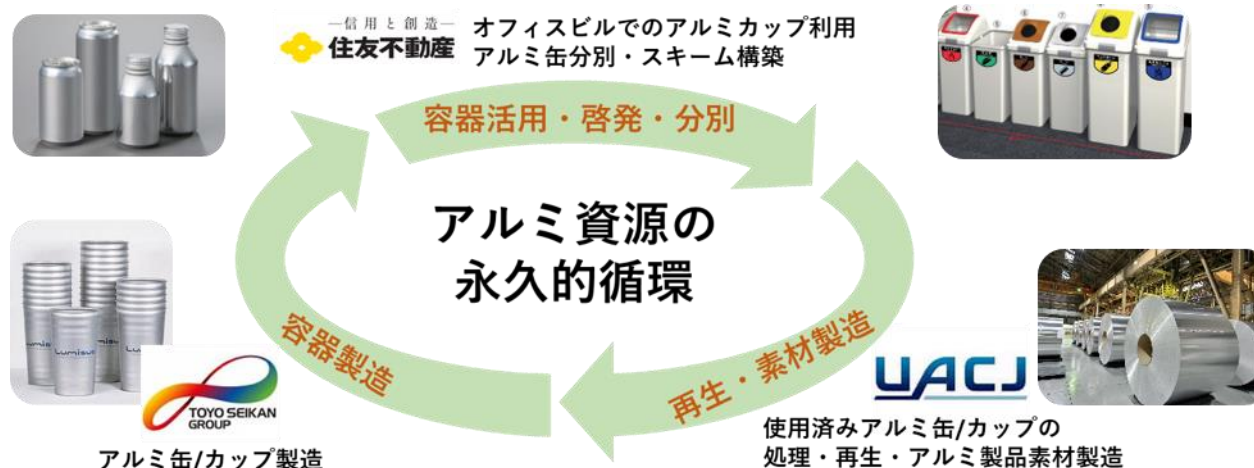


# 価値創出に向けた基盤強化 — リサイクル推進、もう一つのアプローチ

## 住友不動産様、東洋製罐グループホールディングス様と協業し、 循環型社会の実現に向けた「アルミ缶水平リサイクル」のサプライチェーンを構築

住友不動産様、東洋製罐グループホールディングス様とともに、使用済みのアルミ缶を原料に再生し、再びアルミ缶製造に活用する「水平リサイクル」のサプライチェーンを共同で構築し、2023年実施のテスト運用を経て2024年4月より、住友不動産様の保有する都内オフィスビルを起点として運用を開始

水平リサイクルスキームの概念図



水平リサイクルの実現は、

- 全量を輸入に頼るアルミ新地金からリサイクル地金への代替を推進することで、国際情勢から受ける資源価格の影響を極力抑えられる
- 貴重な資源の国内循環や温室効果ガス排出量の削減に貢献できる

「資源の永久的な国内循環」をかなえ、環境負荷低減に大きく貢献



*Aluminum lightens the world*

アルミでかなえる、軽やかな世界